



健康診断データと 保健室の来室記録で 児童生徒の健康を管理

健康診断(一般/歯・口腔)の記録を登録し、児童生徒の発育のようすを見取ることができます。また、保健室の来室記録や日誌の作成・管理も行え、学校全体の健康・衛生維持に利用できます。



機能のポイント

1 基本設定

健康診断の各項目や 保健室来室記録の内容を設定

保健機能を利用する上で必要な各種の設定ができます。基本的に委員会での一括管理で行えます。その場合、転出入があっても健診データの引き継ぎを行うことができます。

健診一般項目名設定画面



委員会で設定情報を統一管理し配布することができます。

POINT

自治体ごとの運用に合わせて、記号や段階を任意に設定することができます。

検診歯・口腔項目名設定画面



健診標準体重係数設定画面



学校側では配布された設定情報を確認できます。

POINT

システム初期導入時に、文科省標準指定、および一般的な項目の内容はすでに登録されています。

健康観察欠席区分設定画面



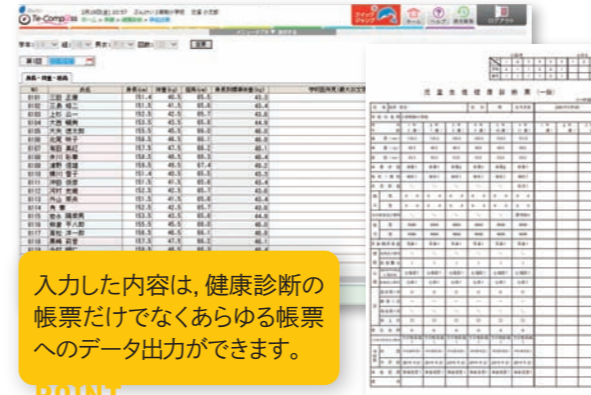
2 健康診断

健診科目に合わせた入力画面

体位計測・内科・耳鼻科・眼科・歯口腔など、項目に合わせた入力画面を用意しています。入力記号や段階は、設定に応じて自治体内のルールに合わせておくことができます。

2次検査が必要な児童生徒へのお知らせ文書も作成できます。

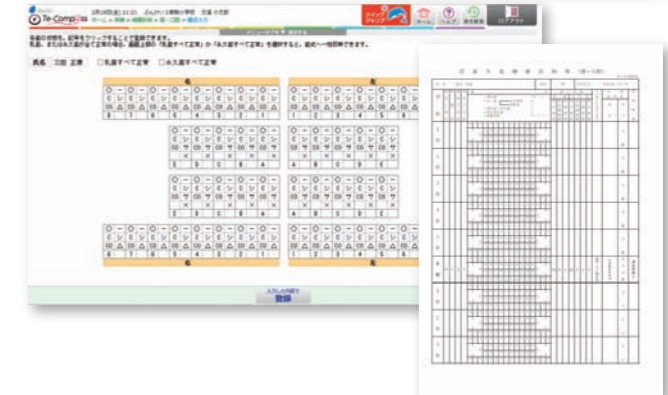
健康診断一般画面



入力した内容は、健康診断の帳票だけでなくあらゆる帳票へのデータ出力ができます。

POINT

健康診断歯・口腔画面



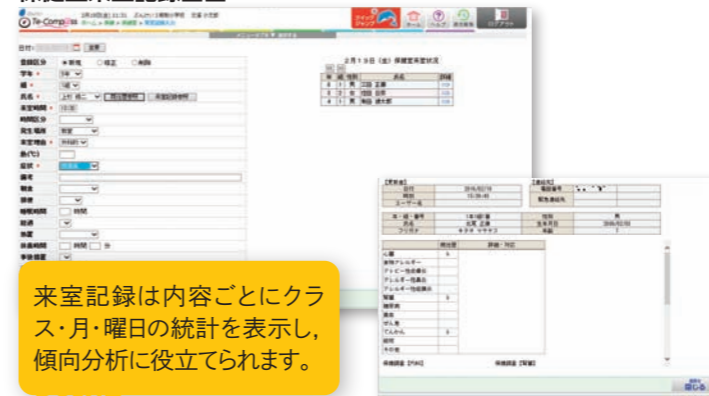
3 保健室

児童生徒の来室記録、保健日誌の作成が可能

保健室への日々の来訪・処置の記録を保管し、統計記録や個人資料として活用することができます。また、アレルギーなど既往歴を持つ児童生徒を管理することもできます。

その他、養護教諭の業務としての保健日誌を作成することもできます。

保健室来室記録画面



来室記録は内容ごとにクラス・月・曜日の統計を表示し、傾向分析に役立てられます。

POINT

来室記録一覧画面



POINT

保健日誌については、専用カスタマイズにより、現在お使いの書式内容に合わせた帳票PDF出力も可能です。

4 健康観察カード

児童生徒の体調管理が可能

毎日の健康状態の把握のため、出欠チェックと合わせた運用ができます。

